

研究活動における不正行為に関する大学等の研究機関の取組状況について

(調査結果)

1. 調査の趣旨・概要

文部科学省では、平成 25 年 1 月、「研究活動の不正行為への対応のガイドラインについて」(平成 18 年 8 月 8 日科学技術・学術審議会研究活動の不正行為に関する特別委員会)に基づき、大学等の研究機関が必要な規程・体制の整備等を図っているかどうかを把握するため、調査を実施した。

【調査対象機関】 大学及び文部科学省所管の研究機関等 1, 236 機関

<内訳>

大学(780)【国:86、公:82、私:612】

短期大学(361)【公:19、私:342】

高等専門学校(57)【国:51、公:3、私:3】

文部科学省所管の独立行政法人(32)

大学共同利用機関法人(4)

国立教育政策研究所、科学技術政策研究所

【回収率】 89% (1,100/1, 236 機関)

【調査期間】 平成 25 年 1 月 11 日～28 日

【調査項目】

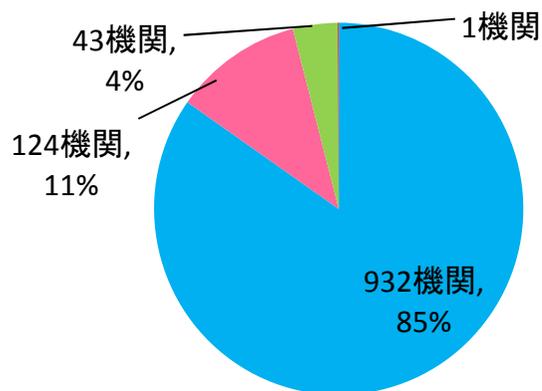
- 規程の整備状況
- 告発窓口の設置状況
- 不正行為に関する調査等の実施のための体制整備の状況
- 規程や告発窓口に関する教員等への周知の状況
- 研究者倫理の向上のための取組の実施状況

2. 調査結果

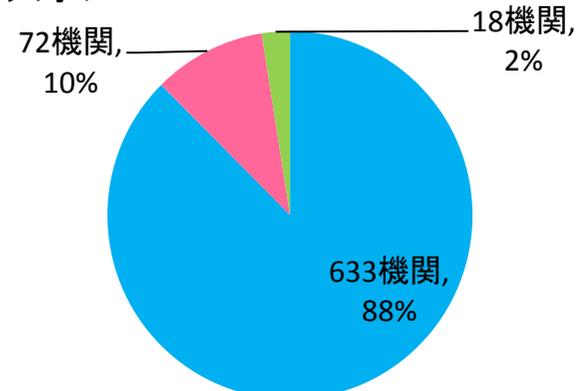
○規程の整備状況

調査対象機関の90%以上は、研究活動における不正行為に関する規程を既に整備している、或いは整備する予定となっている。

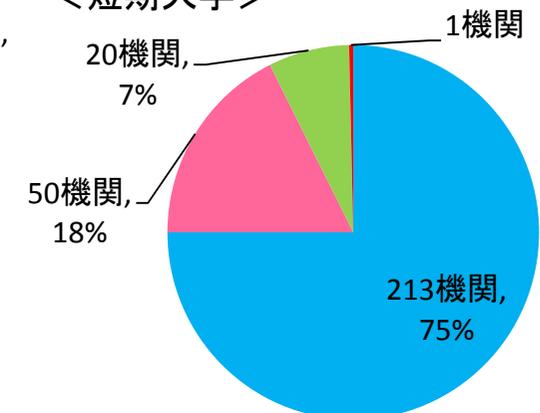
<全体>



<大学>



<短期大学>



■ 整備済み ■ 整備する予定 ■ 整備する予定なし ■ 未回答

■ 整備済み ■ 整備する予定 ■ 整備する予定なし

■ 整備済み ■ 整備する予定 ■ 整備する予定なし ■ 未回答

○告発窓口の設置状況

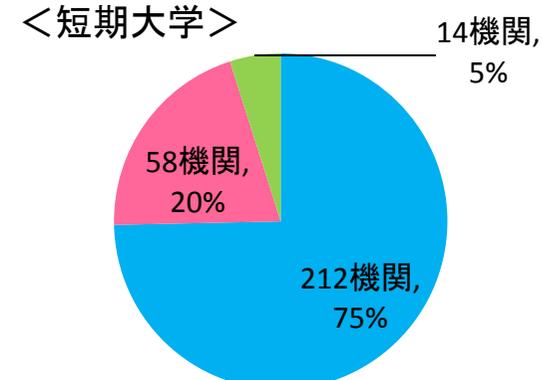
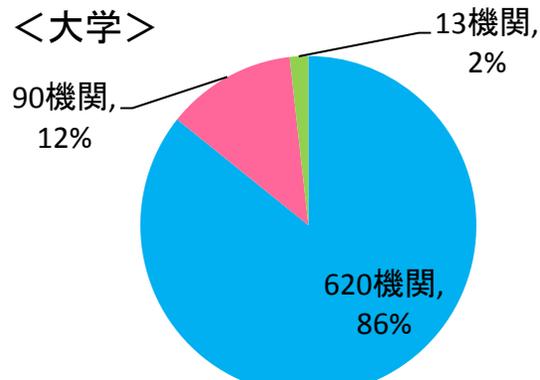
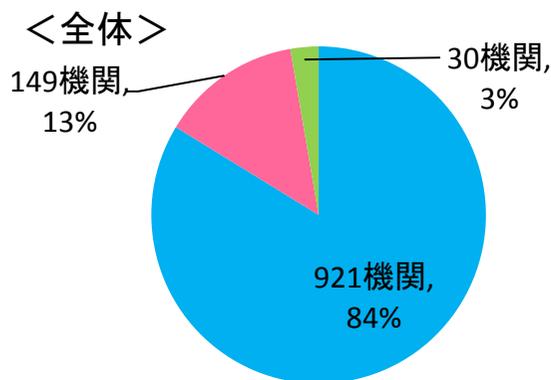
調査対象機関の約90%は、告発等の受付窓口を設定しているが、そのうち約83%は告発等を受けた実績がない。

(機関)

| | 大学 | 短期大学 | その他 | 計 |
|---------------|-----|------|-----|------|
| 設置済み | 670 | 234 | 89 | 993 |
| うち、告発等受付実績あり | 72 | 3 | 9 | 84 |
| うち、告発等受付実績なし | 545 | 213 | 69 | 827 |
| うち、告発等受付実績未回答 | 53 | 18 | 11 | 82 |
| 設置する予定 | 44 | 36 | 1 | 81 |
| 設置する予定なし | 9 | 14 | 3 | 26 |
| 合計 | 723 | 284 | 93 | 1100 |

○不正行為に関する調査等の実施のための体制整備の状況

調査対象機関の約84%は、不正行為に関する調査の実施や不服申立てへの対応のための体制を整備しているが、短期大学においては、整備状況がやや遅れている。

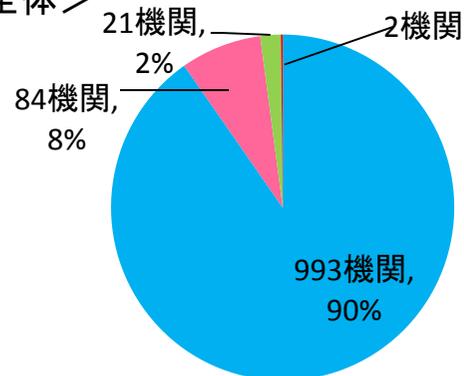


■ 整備済み ■ 整備する予定 ■ 整備する予定なし

○規程や告発窓口に関する教員等への周知の状況

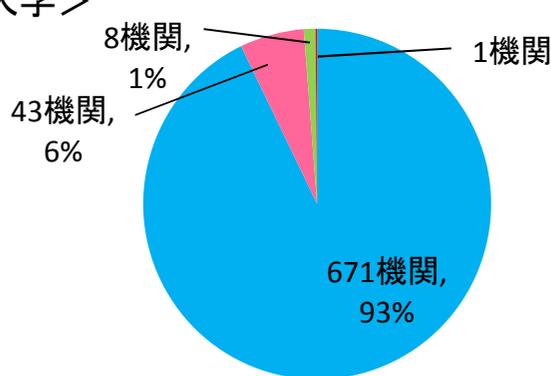
調査対象機関の約90%は、研究活動における不正行為に関する規程や告発窓口の設置場所等について、機関内の教員等に周知を行っている。
 (※)「周知している」には「規程を整備した際や窓口を設置した際に周知している」も含む。

<全体>



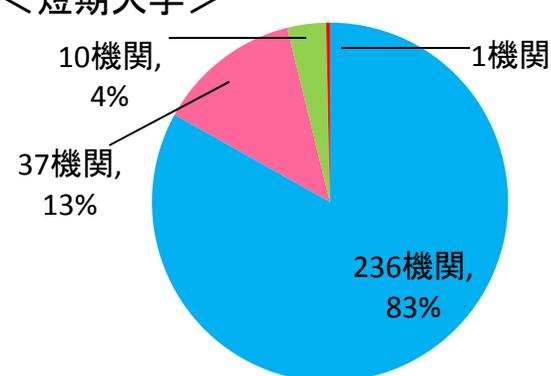
■ 周知している(※) ■ 今後予定している
 ■ 周知していない ■ 未回答

<大学>



■ 周知している(※) ■ 今後予定している
 ■ 周知していない ■ 未回答

<短期大学>

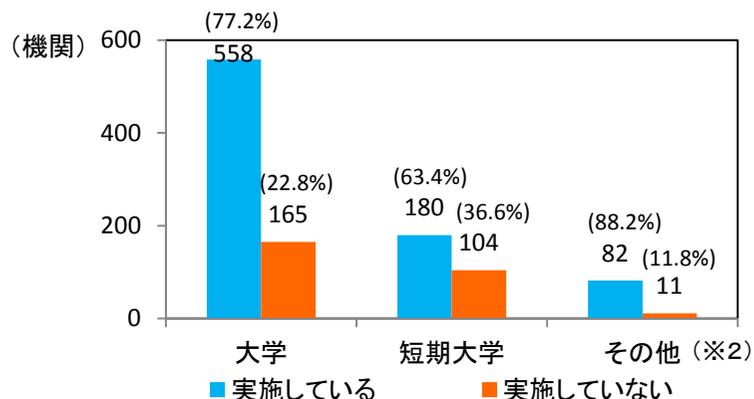


■ 周知している(※) ■ 今後予定している
 ■ 周知していない ■ 未回答

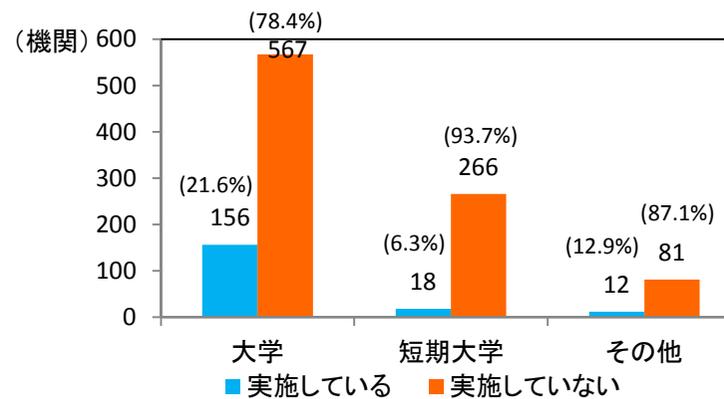
○研究者倫理の向上のための取組(※1)の実施状況

特に、学生を対象とした研究者倫理の向上のための取組を実施していない機関が多い。

<対象者:教員・研究者>



<対象者:学生>



(※1) 研修会やパンフレットの配布等。

(※2)「その他」は大学・短期大学以外の調査対象機関